

令和4年度事業報告書

社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会

議案第1号 令和4年度事業報告について

1. 組織体制の強化

(1) 理事会 年3回

<目的> 本会の執行機関として、組織運営及び事業等を推進するため、理事会を開催しました。

第1回 提案日	令和4年6月15日(水) 午後1時30分～	出席者：理事10名 監事2名	場所：社協本所 研修室
報告第1号	令和3年度会計補正予算専決報告について		
議案第1号	令和3年度事業報告について		
議案第2号	令和3年度決算報告について		
議案第3号	令和4年度会計補正予算(案)について		
議案第4号	常務理事の選定について		
議案第5号	評議員候補者の推薦について		
議案第6号	評議員会の招集(書面決議)について		
議案第7号	評議員選任・解任委員会の招集について		
議案第8号	定款の変更について		
第2回 提案日	令和4年9月15日(木)	※書面決議	
議案第1号	令和4年度会計補正予算(案)について		
議案第2号	銚田市社会福祉協議会 副会長の選定について		
議案第3号	第2回評議員会の招集(書面決議)について		
協議事項1	令和4年度赤い羽根共同募金実施計画書(案)について		
第3回 提案日	令和5年3月9日(木) 午前10時～	出席者：理事13名 監事2名	場所：社協本所 研修室
議案第1号	令和4年度会計補正予算書(案)について		
議案第2号	令和5年度事業計画書(案)について		
議案第3号	令和5年度収支予算書(案)について		
議案第4号	評議員会の招集(書面決議)について		

(2) 評議員会 年3回

<目的> 本会の議決機関として、事業計画(案)及び予算(案)事業報告及び決算等について、評議員会を開催しました。

第1回 提案日	令和4年6月29日(水)	※書面決議	
報告第1号	令和3年度会計補正予算専決報告について		
議案第1号	令和3年度事業報告について		
議案第2号	令和3年度決算報告について		
議案第3号	理事の選任について		
議案第4号	定款の変更について		
第2回 提案日	令和4年9月29日(木)	※書面決議	
議案第1号	令和4年度会計補正予算書(案)について		
協議事項1	令和4年度共同募金実施計画書(案)について		
第3回 提案日	令和5年3月28日(火)	※書面決議	
議案第1号	令和4年度会計補正予算書(案)について		
議案第2号	令和5年度事業計画書(案)について		
議案第3号	令和5年度収支予算書(案)について		

(3) 監事会 年3回

<目的> 本会の事業及び会計内容について定期的に監査を実施し、事業計画に基づく遂行状況について監査を行いました。

第1回	令和4年 5月24日(火)午後1時30分	出席者：監事2名	場所：社協本所 研修室
内容：令和3年度決算監査(事業監査・会計監査)			
第2回	令和4年11月15日(火)午後1時30分	出席者：監事2名	場所：社協本所 研修室
内容：定期監査(会計監査)			
第3回	令和5年 2月21日(火)午後1時30分	出席者：監事2名	場所：社協本所 研修室
内容：定期監査(事業監査)			

(4) 役員等の定数及び任期

<役員等の定数及び任期> 定款6条、第8条及び第17条、第21条

区分	定数	選出数	選出区分	任期
理事	10名～15名	14名	住民代表、団体代表、学識経験者等	令和3年6月30日～令和5年6月定時評議員会まで
監事	2名	2名	財務諸表を監査し得る者	令和3年6月30日～令和5年6月定時評議員会まで
評議員	21名～36名	30名	住民代表、団体代表、学識経験者等	令和3年6月30日～令和7年6月定時評議員会まで

(5) 評議員選任・解任委員会 年1回

<目的>任期満了に伴う、次期の評議員選出のため、定款7条7項に基づき委員会を開催しました。

第1回 令和4年7月5日(火)午前10時 出席者5名
議案第1号 評議員候補者の選任について

(6) 鉾田市共同募金委員会 年2回

<目的>共同募金運動の実施方法や助成計画について協議するため、開催しました。

①運営委員会 <理事会・評議員会 [再掲]>

令和4年9月15日(木) ※書面決議
協議事項1: 令和4年度共同募金実施計画(案)について
令和4年9月29日(木) ※書面決議
協議事項1: 令和4年度共同募金実施計画(案)について

②共同募金委員会 審査委員会 年1回

令和4年11月29日(火)午後1時30分 出席者:7名 場所:社協本所 研修室
報告事項1: 令和4年度赤い羽根共同募金運動の経過について
審査事項1: 令和4年度歳末たすけあい助成について
①あつまれ!みんなの食卓応援事業について
②歳末たすけあい見舞金事業申請者数について
③わいわいタイム(施設助成)の申請状況について
④歳末たすけあい事業配分額(案)について
⑤ほこたサンタがやってくる申込世帯数について

(7) 調査広報委員会 年4回

<目的>住民に広く情報を提供するため、広報紙を発行して住民に対する福祉意識の高揚を図るため開催しました。

第1回 令和4年6月24日(金)午前9時30分 出席者4名
社協だより(第85号)記事編集
第2回 令和4年9月22日(木)午前10時00分 出席者4名
社協だより(第86号)記事編集
第3回 令和4年12月19日(月)午前10時00分 出席者3名
社協だより(第87号)記事編集
第4回 令和5年3月18日(金)午前10時00分 出席者4名
令和5年度「福祉のめ」及び「保育所幼稚園の作品」原稿依頼要項について
社協だより(第88号)記事編集

(8) 企画財政委員会 年3回

<目的>総合的な企画立案と事業の推進及び自主財源の確保を図るため会議を開催しました。

第1回 令和4年6月9日(木)午前10時 場所:社協本所 研修室 出席者8名
(1) 委員長の選任について
(2) 副委員長の選任について
(3) 令和4年度 事業概要について
(4) 令和4年度 会員募集について
(5) 令和4年度 助成事業等について
(6) 第8回鉾田市社会福祉大会の開催について
第2回 令和4年10月21日(金)午前10時 場所:社協本所 研修室 出席者7名
(1) 令和4年度 会員募集経過報告について
(2) 令和4年度 善意銀行預託状況について
(3) 第8回鉾田市社会福祉大会役割分担について
第3回 令和5年2月27日(月)午前10時 場所:社協本所 研修室 出席者9名
(1) 令和4年度 事業計画書(案)について
(2) 令和4年度 善意銀行預託状況について

(9) ボランティア活動センター運営委員会 年2回

<目的>市民に対するボランティア活動の啓発と育成を図るため、会議を開催しました。

第1回	令和4年8月31日(水) 午前10時	場所：社協本所 研修室	出席者8名
(1) 委員長・副委員長の互選について			
(2) 令和3年度ボランティア活動センター事業報告について			
(3) 令和4年度ボランティア活動センター事業について			
第2回	令和5年3月15日(水) 午前10時	場所：社協本所 研修室	出席者6名
(1) 令和4年度ボランティア活動センター事業報告について			
(2) 令和5年度ボランティア活動センター事業について			

(10) 老人福祉センターともえ荘運営委員会 年2回

第1回	令和4年6月27日(月) 午前10時	場所：社協本所 研修室	出席者：5名
(1) 委員長・副委員長の互選について			
(2) 令和3年度事業報告について			
(3) 運営について			
第2回	令和5年3月17日(金) 午後1時30分	場所：社協本所 研修室	出席者：4名
(1) 令和4年度運営状況について			
(2) 令和5年度事業計画について			

(11) 各種委員会委員長、副委員長の就任状況について

<目的>委員会規程に基づき委員の選出、委員長並びに副委員長の選任を図りました。

区分	定数	委員長	副委員長	任期
企画財政委員会	9	荒野 吉生	石山ちい子	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日
調査広報委員会	4	伊東 啓一	久芳 てる子	
ボランティア活動センター運営委員会	8	高栖美佐子	川高 康郷	
老人福祉センター運営委員会	8	飯塚 経廣	築場 豊	

2. 啓発事業

<目的>地域福祉の推進を図るため、広報紙の発行や講演会等を開催することにより、市民の福祉意識の高揚を図りながら、各種事業を推進しました。

(1) 社協だより(ほこたの福祉)の発行

6月、9月、12月、3月(年4回発行)	1回11,500部発行	年間合計46,000部発行
併せて、視覚障害者向けとして、音訳ボランティアの協力によりカセットテープ、CD媒体の広報を発行 発行者数		

(2) ホームページの運営

市民にわかりやすい情報の提供を図るとともに、情報公開等について予算、決算等を開示することにより、法人組織の運営と内容について提供を図りました。	(更新回数 年間23回 47項目)
-------------------------------------------------------------------------	-------------------

(3) 会員募集用チラシの発行

会員募集を図るため、『みんなで作る福祉のまちづくり』を発行しました。	(13,000部発行/年1回)
------------------------------------	-----------------

(4) 赤い羽根共同募金広報チラシの発行

募金運動周知のため『赤い羽根共同募金運動はじまります』を新聞チラシ折込みを行いました。(18,000部/年1回)
募金運動の実績報告やお礼のための冊子『赤い羽根共同募金運動実績報告』を発行しました。(12,000部/年1回)

(5) 第8回銚田市社会福祉大会

<日 時>	令和4年11月12日(土)	開会	午後1時20分～
<会 場>	銚田市立大洋公民館	大集会室	
<参加者>	約100名		
式 典			
銚田市社会福祉協議会	会長表彰	166名	10団体
銚田市社会福祉協議会	感謝表彰	7名	6団体

3. 自主財源の確保

(1) 地域福祉推進会議の開催

新型コロナウイルス感染防止のため、開催中止とし、地域福祉推進員宅（区長）を訪問して資料を配布しました。

(2) 会員募集事業

<目的>社会福祉法に基づき、地域福祉を推進する役割を担うため、各種事業に会費を充当して高齢者等の生活課題や様々な事業支援を図り、貴重な財源を有効に活用しました。

■推進期間：7月1日～8月31日

目標額：11,500,000円 実績額：11,870,000円 達成率103.22%

※内訳

(単位:円)

区分	1口	実績額	旭地区	銚田地区	大洋地区	摘要
一般会員	1,000	7,670,000	1,734,000	4,394,500	1,541,500	
特別会員	5,000	1,960,000	295,000	1,300,000	365,000	
団体会員	10,000	2,240,000	350,000	1,560,000	330,000	
計		11,870,000	2,379,000	7,254,500	2,236,500	

(3) 赤い羽根共同募金運動

<目的>さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援するため、「じぶんの町をよくするしくみ。」を合言葉に市内全域で募金活動を実施しました。

■推進期間：10月1日～12月31日

目標額：10,990,000円 実績額：11,194,131円 達成率101.86%

■協力団体 銚田市区長会（戸別募金）、民生委員児童委員協議会（法人募金・個人募金）
市内小中学校（学校募金）、市内事業所94か所（職域募金）

①一般募金

(単位:円)

区分	実績額	旭地区	銚田地区	大洋地区	摘要
戸別募金	7,677,500	1,746,000	4,412,000	1,519,500	
街頭募金	1,731	0	1,731	0	
法人募金	2,049,994	399,000	1,115,994	535,000	
個人募金	724,313	58,029	270,284	396,000	
学校募金	319,255	104,190	152,199	62,866	
職域募金	337,304	102,628	196,218	38,458	
イベント	17,515	0	17,515	0	
その他	66,519	6	66,508	5	
計	11,194,131	2,409,853	6,232,449	2,551,829	

②歳末たすけあい事業

(1) あつまれ!みんなの食卓応援事業

生活が不安な世帯へ食品や日用品を無料配布しました。

日時 令和4年11月23日（木・祝）午前9時30分～午後3時

場所 社協本所 研修室

対象者 88世帯 支援総額 349,487円

(2) ほこたサンタがやってくる

小学校1年生～6年生の子を持つ準要保護世帯に対し、楽しくクリスマスをお過ごしもらえるよう支援を行いました。

日時 令和4年12月23日（金）午後5時30分～午後7時

令和4年12月25日（日）午前10時30分～午後5時

場所 社協本所

対象者 50名（50世帯） 支援総額 305,483円

<支援内容>クリスマスケーキ1台、その他寄贈品等の配付

(3) 歳末見舞金配分金

(単位:円)

対象区分	対象世帯	配付基準額	配分額	摘要
心身障害者（児）	4	10,000	40,000	
ひとり暮らし高齢者	114	10,000	1,140,000	
その他会長が認めた世帯	5	10,000	50,000	
合計	123		1,230,000	

毎年、民生委員に配布協力をいただいておりますが、コロナウイルス感染予防のため、現金書留の対応としました。

(3) 施設配分金

(単位：円)

施設配分	12施設	(均等割) 10,000円 + (利用者割) 登録者数×200円	206,400	あさひの家、ユウカリの里、メイプル、たいよう、縁・心(エンハート)、にじの家、ライフディア銚田、ぱれっと、こどもサークル銚田、スマイルハウス、こどもサークル新銚田駅前、のぞみ
------	------	----------------------------------------	---------	-----------------------------------------------------------------------------------------

4. ボランティア育成及び支援事業

(1) ボランティア講習会の開催

①みんなで支え合いサービス事業 協会員養成講座 (場所：社協本所 研修室)

<目的>家事援助の方法及び訪問時のマナーを学び「みんなで支え合いサービス事業」の協会員を養成する

開催日	内 容	講 師	参加人数
令和4年4月25日(月)	訪問時の基本的態度とマナー みんなで支え合いサービス事業 概要説明	茨城県介護福祉士会 伊藤浩一副会長 社協職員	29名
令和4年4月26日(火)	訪問ヘルパー事業の現場から 協会員登録手続	社協職員(主任サービス提供責任者) 社協職員	30名

②ウエルフェアサマースクール (場所：社協本所 研修室)

<目的>小学生から高校生を対象に積極性や協調性を養うとともに福祉活動やボランティア活動を始めるきっかけづくりを目的として開催しました。

開催日	内 容	講 師	参加人数
令和4年7月27日(水)	SDGsを学ぼう	(株)IRODORI 谷津孝啓氏 J-doc company.LLC 影山貴大氏	23名
令和4年7月28日(木)	点字を打ってみよう ポッチャを体験してみよう	点字ボランティア「愛点子」高橋美佐子氏 社協職員	26名

(2) 子ども食堂事業共催

NPO法人キッズ王国主催、銚田市社協共催で開催する子ども食堂「タベルナ」を運営し、幼児・児童・生徒に対し、食事の提供及び居場所の提供を実施しました。

<開催日>第2.4土曜日実施 <実施場所>社協本所

<開催回数>24回

(単位：個、人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
配食数	181	165	159	117	102	149	167	141	143	167	163	135	1,789	
協力者数	43	45	39	44	45	42	44	46	46	48	49	48	539	

(3) 市内ボランティア実践者の把握

ボランティア団体数及び個人・団体登録者数

団体数	団体登録者	個人登録者	登録者計	摘要
44団体	876名	55名	931名	

(4) ボランティア活動保険の加入状況

ボランティア保険加入者数及び金額

(単位：円)

区分	人数	加入金額	助成額	摘要
団体	436	156,150	87,200	保険金額：基本プラン350円、天災・地震プラン500円
個人	35	12,550	7,000	特定感染症重点プラン550円、
合計	471	168,700	94,200	助成額：200円/1名

(5) ボランティア団体の助成状況

ボランティア団体数及び助成金額

区分	団体数	内 訳	摘要
旭地区	4	15,000円×3団体、21,000円×1団体	計 66,000円
銚田地区	16	15,000円×6団体、21,000円×10団体	計 219,000円
大洋地区	6	15,000円×4団体、21,000円×2団体	計 102,000円
学生ボランティア	1	21,000円×1団体	計 21,000円 リーダーズクラブ(高校生ボランティア団体)
合計	27	助成額計 489,000円	

※月1回以上活動の団体及び新規設立団体15,000円、月2回以上活動の団体21,000円

(6) 福祉体験学習の実施

<目的> 小・中学校に職員を派遣して、総合的学習の時間を活用した福祉体験を実施しました。

<内容> 車いす体験・アイマスク体験、インスタシア体験、点字教! (対象校12校/実施校4校) (単位:人)

区分	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年	計
旭地区	0	0	30	0	0	0	0	30
鉾田地区	0	263	0	0	0	0	0	263
大洋地区	0	71	0	60	0	0	0	131
合計	0	334	30	60	0	0	0	424

5. 児童福祉対策事業

(1) 福祉活動校助成事業

<目的> 市内小中学校の児童、生徒のボランティア意識の向上を図るため、助成金を交付しました。

申請校 7校 助成額計 254,500円

小学校 10,000円×8校+(100円×1,081名) = 188,100円

中学校 15,000円×2校+(100円×364名) = 66,400円

(2) 子育て支援プロジェクト

<目的> 新型コロナウイルス感染症による影響の長期化、物価高騰の影響を受けているひとり親家庭等に対し支援しました。

<内容> ひとり親家庭等の対象の子ども一人につき、市内直売所で使用できる5,000円の手ケットを配布し、食材等に交換してもらう。

<対象世帯> 鉾田市に住居登録のあるひとり親家庭(両親のいない家庭含む)の平成16年4月2日以降に生まれた子ども

<対象者数> 213世帯 320名

(3) 新入学児童祝品事業「はじまるよ!!いちねんせいおうえん事業」

<目的> ひとり親世帯や両親のいない子の世帯で、小学校新入学を迎える児童の養育者に新入学祝品を贈呈しました。

<祝品> 体操服上下、ハーフパンツ、半そで1セット(名前刺しゅう入り)、紅白帽1ケ、寄付物品(手作り通学用バック)

<対象世帯> 令和5年1月1日現在、鉾田市に住居を有する(同年4月)小学校入学児童と同居する世帯の養育者で次のいずれかに該当するもの。(1) ひとり親世帯(母子・父子世帯) (2) 両親のいない子の世帯

<対象者> 24名

6. 高齢者福祉対策事業

(1) 車いす等貸出

<目的> 通院、外出により、一時的に車いす等が必要な方に福祉用具を貸与しました。(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
旭地区	2	1	3	5	2	1	5	1	3	2	1	3	29	
鉾田地区	5	3	9	4	8	6	4	6	3	5	2	1	56	
大洋地区	1	0	3	2	3	1	0	1	1	2	0	1	15	
合計	8	4	15	11	13	8	9	8	7	9	3	5	100	

(2) 福祉車両送迎車貸出

<目的> 移動困難な車椅子利用者に対して、医療機関・外出等の利便を図るため福祉車両を貸与することにより、介助者等の負担を軽減を図りました。(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
旭地区	1	2	3	1	2	1	2	1	2	1	2	1	19	
鉾田地区	11	6	9	11	13	7	9	10	10	10	13	7	116	
大洋地区	2	5	4	5	0	1	6	5	7	4	3	6	48	
合計	14	13	16	17	15	9	17	16	19	15	18	14	183	

(3) 介護用品支給

<目的> 対象となる方に介護用品(紙おむつ、尿取りパット、使い捨て手袋、清拭剤他)と引き換えることが出来るクーポン券を配布し、在宅介護を支援しました。(クーポン券 1,500円/枚) (単位:枚)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
旭地区	12	12	12	11	13	14	14	14	14	12	13	13	154	
鉾田地区	33	34	34	36	37	40	38	39	40	42	42	45	460	
大洋地区	28	29	30	33	33	34	36	37	38	35	37	37	407	
合計	73	75	76	80	83	88	88	90	92	89	92	95	1021	

(4) いきいきサロン助成及び参加者数

<目的>主に高齢者を対象とし、地域住民及びボランティアが協働することにより、高齢者の生きがいづくりと地域での支える力を高かめることを目的として実施しました。

<対象> 31地区 参加者延べ6,327名

<助成> 25,000円×31地区

<内容>介護予防運動、創作活動、レクリエーション、会食等

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
旭地区	225	197	231	225	10	52	177	180	151	144	161	204	1,957	
銚田地区	193	206	217	181	52	70	211	195	184	186	215	273	2,183	
大洋地区	231	167	238	201	58	139	215	228	218	169	178	145	2,187	
合計	649	570	686	607	120	261	603	603	553	499	554	622	6,327	

(5) ひとり暮らし高齢者サロン（会食会）

<目的>在宅のひとり暮らし高齢者に対して、孤独感の解消や健康の保持増進を図り、併せて安否の確認を行うことを目的として実施しました。

<回数>年36回 集合型 旭地区 10回 銚田地区 10回 大洋地区 10回

配食サービス 旭地区 2回 銚田地区 2回 大洋地区 2回

(単位：人)

区分	実施形式	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
旭地区	集合型	8	9	8	7	0	0	8	9	9	6	10	8	82
	配食サービス	0	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0	12
銚田地区	集合型	16	18	19	16	0	0	19	17	22	19	20	19	185
	配食サービス	0	0	0	0	19	18	0	0	0	0	0	0	37
大洋地区	集合型	18	17	14	18	0	0	16	15	17	16	13	13	157
	配食サービス	0	0	0	0	15	17	0	0	0	0	0	0	32
合計	集合型	42	44	41	41	0	0	43	41	48	41	43	40	424
	配食サービス	0	0	0	0	40	41	0	0	0	0	0	0	81

8月、9月については、コロナウィルス感染防止のため、配食サービスでの安否確認に切り替え開催しました。

- ・暑中見舞いの送付 銚田市地域女性団体連絡会の協力によりサロン参加者へ暑中見舞いを送付しました。
送付者 旭地区 11名 銚田地区 22名 大洋地区 22名 計55名
- ・年賀状の送付 銚田市地域女性団体連絡会の協力によりサロン参加者へ年賀状を送付しました。
送付者 旭地区 11名 銚田地区 22名 大洋地区 22名 計55名

(6) ふれあい電話

<目的>ひとり暮らし高齢者等に対して、電話による安否の確認（希望者のみ）及び相談等を行い、高齢者の精神的不安の解消を図るため、事業を実施しました。

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
旭地区	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
銚田地区	14	14	14	14	13	12	12	12	12	4	11	11	143	
大洋地区	21	21	21	21	21	22	22	22	22	22	22	22	259	
合計	36	36	36	36	35	35	35	35	35	27	34	34	414	

※傾聴ボランティアこだまの協力により実施

(7) 銚田市シニアいきいきスポーツ大会

<目的>高齢者に適したスポーツを通して、健康の保持増進を図るとともに、活力ある長寿社会の推進に寄与することを目的としています。また、上位入賞者は、いばらきねんりんスポーツ大会に出場する。

日時 令和4年6月23日（木）午前9時

場所 銚田総合公園 多目的グラウンド・陸上競技場・野球場・ゲートボール場

参加者数 257名 種目 輪投げ、パタンク、クロッカー、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール

(8) みんなで支え合いサービス事業

<目的> 地域住民の福祉に対する理解と参加協力を得て、高齢者や障がい者などの在宅で援助を必要している方に、有償サービスを行うことにより、住み慣れた地域で安心して生活できることまた、地域における援助活動を推進することを目的として実施しました。

利用会員登録数 54名 協力会員登録数 28名

利用件数

月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
旭地区	1	1	0	1	3	0	0	1	7
銚田地区	1	11	8	11	14	14	15	11	85
大洋地区	5	8	5	10	13	6	13	17	77

協力会員説明会の開催

<開催日> 令和4年7月6日(水) 午後1時30分～ <場 所> 社協本所 研修室

<内 容> 協力会員の方に、事業説明及び新規会員登録を実施しました。

協力会員会議の開催

<開催日> 令和5年2月2日(木) 午前10時～ <場 所> 社協本所 研修室

<内 容> 協力会員に事業経過を報告する。またサービス提供時の要望等の情報交換を実施しました。

7. 障害(児)者福祉対策事業

(1) スマイルフェスティバル I Nほこた

<目的> パラスポーツやレクリエーションなどを通じて当事者同士やボランティア(事業協力者)との交流を深め、有意義な時間を過ごしてもらうことを目的に実施しました。

<開催日時> 令和4年11月3日(木・祝) 午前10時から午後0時30分

<開催場所> 銚田総合公園 体育館

<参加者> 153名(障害者・介助者 92名、社会福祉施設職員・協力ボランティア等 61名)

8. 低所得者福祉対策事業

(1) 緊急貸付支援

<目的> 低所得世帯にあって、公共料金等を緊急的に必要とする世帯に上限30,000円の貸付を行い、日常生活が営めるよう支援を行いました。

<金銭貸付支援> 2件 (電気料金、ガス料金)

(2) 生活福祉資金(貸付申請事務)

<目的> 高齢者世帯、障害者世帯、低所得世帯を対象に、都道府県社協が実施主体となって各種資金の貸付事務の相談、申請窓口となり、初期相談から書類提出までの助言と支援を行いました。

<生活福祉資金>

福祉資金(福祉費) 申込件数 1件 (非該当)

<目的> 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、失業や休業により生活資金でお悩みの方に初期相談から書類提出までの支援を行いました。

<特例貸付> 新型コロナウイルス感染症の影響による失業や休業等による生活資金の貸付申請事務

緊急小口資金	22件	4,400,000円			
総合支援資金	18件	10,200,000円	小計	40件	14,600,000円

9. 地域福祉活動推進事業

(1) 地域福祉活動推進費補助

<目的> 地域づくりを推進するため、福祉活動や環境整備活動等に対して助成金を交付し、地域の自主的な活動の支援を行いました。また、小学校区で実施する地域交流事業等に助成金を交付し

①行政区助成(基本割20,000円+世帯数×100円) 助成区数 15区 助成額 422,300円 (単位:円)

区分	申請地区	基本割	世帯割	合計	摘要
旭地区	4	80,000	291	109,100	
銚田地区	11	220,000	932	313,200	
大洋地区	0	0	0	0	
合計	15	300,000	1,223	422,300	

②学校区助成(1学区 30,000円) 助成額 30,000円×3学区=90,000円

旧大竹小学区、旧白鳥東小学校区、旧上島西小学校区

(3) 備品貸出事業

<目的>地域コミュニティ活動の推進を図るため、行政区、自治会、教育機関等に備品を貸し出すことにより、地域の交流事業等に対し、支援を行いました。(単位:件)

貸出月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
貸出地区等数	2	4	5	9	2	3	5	3	2	1	2	3	41	

<貸出品種類>綿菓子機、ポップコーン機、かき氷機、臼、杵、焼き芋機、発電機、テント等

(4) 心配ごと相談所の開設

<目的>住民の生活上の相談に応じ、社会資源を有効に活用して、適切な助言及び援助を行いました。

<相談日>年間12回(鉾田中央公民館4回、旭地区学供施設4回、大洋公民館4回)

<弁護士>中城孝浩弁護士

<委員数>12名 <相談数>86件

相談事項	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・保健
件数	3	0	0	6	8	0	4	0
相談事項	医療	人権・法律	財産	事故	児童関係	教育関係	障害関係	母子関係
件数	2	3	39	2	0	0	0	0
相談事項	老人関係	苦情	その他					
件数	1	4	14					

10. 指定管理事業

(1) 鉾田市老人福祉センターともえ荘

<目的>鉾田市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例に基づき、高齢者等に対して各種相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上等を図る目的で運営しました

①入館者数 (単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
利用者	1,291	1,156	1,254	1,402	1,119	1,295	1,516	1,505	1,554	1,496	1,514	1,254	16,356	

(内訳)

現金入場者	636	567	634	672	695	657	829	813	855	795	783	659	8,595	
回数券入場者	324	259	310	341	327	357	330	317	345	347	345	294	3,896	
無料の日入場者	63	64	-	52	-	60	51	56	51	68	55	77	597	
研修室利用者	268	266	310	337	97	221	306	319	303	286	331	224	3,268	

②福祉バスの利用状況 (単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
巡回	16	17	18	16	17	18	16	15	15	17	18	14	197	
合計	16	17	18	16	17	18	16	15	15	17	18	14	197	

③研修室の利用状況(各種団体等利用) (単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
第一ともえ荘(社協)	1	3	5	5	3	2	2	4	1	0	0	1	27	
第二ともえ荘	1	2	3	5	0	2	3	3	2	2	0	2	25	
合計	2	5	8	10	3	4	5	7	3	2	0	3	52	

④元気づくり教室inともえ荘

<開催日>令和4年4月~令和5年3月(毎週木・金午前) 開催数 91回 延べ993人

<場所>ともえ荘 2F研修室

<指導員>鉾田市健康づくり財団:指導員

(単位:回/人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
開催数	9	7	9	7	5	9	7	6	8	8	8	8	91	
参加者	83	73	86	60	40	90	68	68	88	119	112	106	993	

⑤ひざ楽々教室

<開催日>令和3年4月～令和4年3月（木曜日午後） 開催数 36回 延べ175人

<場所>ともえ荘 2F研修室

<指導員>銚田市健康づくり財団：指導員

(単位:回/人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
開催数	3	3	4	3	-	-	4	3	3	4	4	5	36	
参加者	19	23	23	15	-	-	20	15	16	15	11	18	175	

⑥いきいきヘルス体操（ともえ荘）

<開催日>令和3年4月～令和4年3月（毎週火・水・土）

<場所>ともえ荘 2F研修室 開催数 74回 参加者 延べ611人

<指導員>銚田市リハビリ体操指導士会

(単位:回/人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
開催数	7	6	9	12	2	-	9	12	11	6	-	-	74	
参加者	62	48	82	97	11	-	68	114	89	40	-	-	611	

(2)いきいきプラザ幸遊館管理運営

<目的>各種団体の研修や活動の場を提供し、心身の健康増進を図るため施設の管理運営を行いました。

<事業内容>団体会議、陽だまりサロン、シルバーリハビリ体操等

<利用者数>延べ利用者744人 (利用件数 78回)

(単位:回)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
団体等会議	8	5	6	4	1	0	4	3	5	5	4	7	52	
各種事業等	3	2	3	0	0	0	3	3	3	3	3	3	26	
合計	11	7	9	4	1	0	7	6	8	8	7	10	78	

11. 障害者通所施設

(1) 就労継続支援B型事業所「のぞみ」

<目的>身体障害及び知的障害者の方を対象に創作・生産活動をとおり、社会参加、自立への支援を行いました。

<通所者>13人 延べ通所数 2,626人

<通所範囲>銚田市、行方市 (単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
通所者	204	207	222	202	205	202	197	236	261	216	208	266	2,626	

<社会適応訓練>奉仕活動、調理実習など

<就労支援訓練>受注作業など

<生産活動訓練>自主制作品など

<地域社会交流事業>クリーン活動、ゲーム大会など

<レクリエーション>クリスマス会など

(2) 地域活動支援センタースマイルハウス

<目的>精神障害者の方を対象に創作・生産活動をとおり、社会参加、自立への支援を行いました。

<通所者>6人 延べ通所数 603人

<通所範囲>銚田市 (単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
通所者	68	63	55	44	41	39	34	38	45	68	72	86	653	

<社会適応訓練>奉仕活動、調理実習など

<就労支援訓練>受注作業、受託作業（清掃）など

<生産活動訓練>自主制作品（手芸品）など

<地域社会交流事業>交流事業など

<レクリエーション>ウォーキング、お楽しみ交流会など

①地域活動支援センター実習生の受け入れ

<目的>実習生受入機関として、専門学校等と連携を図りながら実習に協力を行いました。

<受入機関>地域活動支援センタースマイルハウス <受入人数>8名 延べ 8名

月	実習校名	人数/日	月	実習校名	人数/日
5月	茨城県中央看護専門学校（3年課程）	2名/3日	7月	茨城県中央看護専門学校（2年課程）	3名/3日
10月	茨城県中央看護専門学校（2年課程）	3名/2日	2月	茨城県中央看護専門学校（3年課程）	2名/3日
	茨城県中央看護専門学校（3年課程）	2名/3日			

12. 県社協受託事業及び銚田市受託事業

(1) 日常生活自立支援事業

<目的> 判断能力に不安がある認知症高齢者等を対象として、生活支援員が福祉サービス利用手続きの支援、預貯金の入・出金、公共料金等の支払い及び支援を行いました。

<受託先> 茨城県社会福祉協議会

(単位：人)

区分	施設入所者	在宅者	合計
旭地区	2	0	2
銚田地区	2	3	5
大洋地区	0	4	4
合計	4	7	11

(単位：人)

対象区分内訳				合計
認知症	知的障害	精神障害	その他	
0	2	0	0	2
2	1	1	1	5
3	0	1	0	4
5	3	2	1	11

(2) 地域ケアシステム

<目的> 在宅の高齢者や障害者等の要介護者に対して、効率的な保健・医療・福祉の各種サービスを提供するため、地域社会全体で推進することを目的として実施します。

○大洋地区担当民生委員と協働でのひとり暮らし高齢者の実態把握

・阿玉地区のひとり暮らし高齢者の実態把握のための訪問活動

○銚田地区担当民生委員と協働でのひとり暮らし高齢者の実態把握

・銚田地区担当民生委員（10名）との実態把握の振り返り会を行い、今後の見守り活動への理解を深めた。

5月30日（月）午後1時30分～

・諏訪地区担当民生委員（8名）への実態把握の実施

6月21日（火）午前10時～

・秋津地区担当民生委員（5名）への実態把握の実施

7月26日（火）午後2時～

※ 当日欠席の民生委員（6名）とは、後日実態把握を実施

(3) 通所型介護予防（陽だまりサロン）

<目的> 家に閉じこもりがちな高齢者に対し、作業療法士、リハビリ体操指導士等の助言・指導により、気軽に集える場所を確保するとともに介護予防に資する活動として開催しました。

<受託先> 銚田市 集会型開催

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
旭地区	11	12	13	12	0	0	13	13	11	11	11	11	118	
銚田地区（1）	9	7	8	6	0	0	6	6	6	6	6	5	65	
銚田地区（2）	13	13	14	14	0	0	14	12	14	5	10	11	120	
大洋地区	11	8	8	8	0	0	10	10	8	10	12	10	95	
合計	44	40	43	40	0	0	43	41	39	32	39	37	398	

8月、9月については、コロナウィルス感染防止のため、集会型の開催は見送りました。

上記開催を見送った事業回は、電話にて体調の確認をおこないました。

(4) 生活支援体制整備事業（第2層協議体）

第2層協議体は、市内中学校区分で、地域の課題を、地域住民が話し合い解決につなげ、支え合いを目的とする事業です。「みんなで支え合いサービス事業」「ふれあいいきいきの事業」を中心に、第2層協議体を進めました。

①生活支援コーディネーターの配置

本所・各支所に生活支援コーディネーターを各1名ずつ3名を配置し、サロン活動を中心に地域の現状把握や困りごとの相談等に対応しました。

②第2層協議体の開催（みんなで支え合いサービス事業・協力会員会議）

日時 令和5年2月2日（木）午前10時 14名出席

場所 社協本所 研修室

③第2層協議体見学 鹿嶋市 豊郷地区社協見学 「豊郷 ささえあい会議」

目的 実際に行われている第2層協議体の見学

日時 令和4年10月11日（火）午後1時30分

④茨城県社会福祉協議会主催 研修会の参加

開催日	場所	内容	参加者数
令和4年7月7日(木)	オンライン研修	ブロック別研修会鹿行地区	6名
令和4年8月26日(金)	オンライン研修	生活支援コーディネーター連絡会議 鹿行地区	5名
令和4年10月21日(金)	行方市 レイクエコー	生活支援コーディネーター連絡会議 鹿行地区	5名
令和5年3月14日(火)	水戸市 総合福祉会館	生活支援コーディネーター連絡会議 鹿行・東北ブロック	3名

(4)在宅介護支援センター

<目的>概ね65歳以上の要援護高齢者もしくは要援護となるおそれがある高齢者又は家族に対し、在宅福祉サービスに関する情報提供や戸別訪問を行い、各種相談に対応しました。

<受託先>鉾田市

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
電話	4	3	7	8	13	2	1	2	3	2	3	2	50	
来所	6	7	6	5	0	0	5	5	5	5	5	6	55	
訪問	2	7	5	13	55	27	29	16	35	52	18	17	276	
合計	12	17	18	26	68	29	35	23	43	59	26	25	381	

<担当地区>秋津地区及び巴地区の一部

<会議等> 在宅介護支援センター担当者会議(9回)

13. 居宅介護支援事業所の運営

<目的>要支援1、2および要介護1～5の認定を受けた方が、最適な介護サービスを受けることができるよう介護支援専門員がケアプランを作成し、生活状況をもとに介護全般の相談などを行いました。(全額公費負担)

(1) 介護サービス計画(要介護1～5)

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
作成回数	129	133	134	134	134	134	126	132	138	125	131	126	1,576	

(2) 介護予防サービス支援計画(要支援1・2)

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
作成回数	17	16	16	16	13	15	14	15	14	15	15	13	179	

14. 特定相談支援事業の運営

<目的>障害福祉サービス等を申請した障害者(児)に対して、自立した生活を支えるとともに障害者の抱える課題の解決、適切なサービス利用やサービス等利用計画のモニタリング(見直し)を行いました。

(1) 計画相談支援事業

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
作成回数	32	26	22	16	22	37	20	23	21	27	25	30	301	

(2) 障害児相談支援事業

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
作成回数	22	4	11	5	9	18	1	9	13	8	5	16	121	

15. 訪問介護事業所の運営

<目的>介護支援専門員が作成するケアプランに基づき、食事介助、排泄介助、入浴介助、更衣介助、通院の介助等や掃除、洗濯、買い物や薬の受け取りなどの生活援助を行いました。

(1) 訪問介護事業

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
派遣回数	1,083	1,146	1,184	1,208	1,256	1,144	1,086	1,066	1,082	977	1,007	1,197	13,436	

(2) 障害者福祉サービス

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
派遣回数	104	126	134	137	140	131	122	124	121	122	112	132	1,505	

(3) 移動支援事業

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
派遣回数	7	4	6	4	2	2	4	4	4	2	3	3	45	

(4) 介護移送事業

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
派遣回数	20	22	26	22	31	22	26	26	21	11	16	18	261	

(5) 法外支援事業

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
派遣回数	12	15	15	15	22	17	17	19	16	7	12	13	180	

16. 善意銀行の預託状況

<目的> 善意銀行は市民等から善意を預託(寄付)としてお預かりし、市内の当事者団体、福祉施設、地域福祉活動団体等に配分することにより、みなさまの善意を広げるとともに有効活用をしました。

(1) 金銭預託

1,603,142円 73件

(単位:円)

預託区分	件数	金額	預託区分	件数	金額	摘要
福祉基金	0	0	児童福祉	1	10,000	
福祉一般	37	824,113	思いやり募金	22	117,215	
老人福祉	3	203,000	障害者福祉	1	4,500	
低所得者福祉	9	444,314	母子父子福祉	0	0	

(2) 物品預託

172件 (米、保存食、タオル等)

(決算書P125~P133参照)

(3) 使用済切手・プリペイドカード

71件

(決算書P132~P133参照)

17. 新型コロナウイルス対策支援事業**(1) やさしさのかけはしプロジェクト**

<目的> 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難な世帯に対し、食材等の現物を提供し、支援を行いました。食材は、寄付を募り「手助けをしたい方」と「生活に困窮している方」を支援の輪でつなぐことを目的としています。

<支援件数>

(単位:件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
件数	6	11	8	7	16	10	12	11	3	12	12	14	122	

<市民より寄付いただいた食材>

お米 2290.1kg その他の食品 954.09kg

<カスミフードバンクより寄付いただいた食材>

食材 204.6kg

7/1市内全域にチラシを新聞折込 14,100部

(2) ほこたサンタがやってくる【再掲】

<目的> 小学1年生から小学6年生の子を持つ準要保護世帯に対し、楽しくクリスマスをお過ごしもらえるよう支援を行いました。

<申込期間> 令和4年10月3日(月)~令和4年11月15日(火)

<支援内容> クリスマスケーキ1台、その他寄贈品等の配付

<対象者> 50名(50世帯)

※本会の取り組みについて、12月29日茨城新聞に掲載されました。

(3) あつまれみんなの食卓応援事業【再掲】

<目的> 生活が不安な世帯へ食品や日用品を無料配布しました。

第3回 令和4年7月3日(パントリー方式) 対象 85世帯

※本会の取り組みについて、6月9日・7月14日 茨城新聞に掲載されました。

第4回 令和4年11月23日(パントリー方式) 対象 89世帯

第5回 令和3年3月5日(パントリー方式) 対象 81世帯

生活福祉資金（貸付申請事務）【再掲】

<目的>新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で生活資金でお困りの方を対象に、各種資金の貸付事務の相談申請窓口となり、初期相談から書類提出までの助言と支援を行いました。

<特例貸付>新型コロナウイルス感染症の影響による失業や休業等による生活資金の貸付申請 (単位:円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
緊急小口資金	6	3	3	1	5	4	22
金額	1,200,000	600,000	600,000	200,000	1,000,000	800,000	4,400,000
総合支援資金	4	5	2	0	1	6	18
金額	2,250,000	2,700,000	1,200,000	0	600,000	3,450,000	10,200,000
件数小計	10	8	5	1	6	10	40
金額小計	3,450,000	3,300,000	1,800,000	200,000	1,600,000	4,250,000	14,600,000

18. 職員・契約職員数の状況

(単位:人)

区分	銚田本所	旭支所	大洋支所	計	摘要
法人運営事業	13	2	2	17	職員10名、契約職員7名
老人福祉センターともえ荘	4	0	0	4	契約職員 4名
障害福祉事業	8	0	0	8	契約職員 8名
居宅介護支援事業所	4	0	0	4	契約職員 4名
訪問介護事業所	9	4	8	21	契約職員21名
計	38	6	10	54	

※R5.3.31現在

19. 研修会等の参加

<目的>複雑・多様化する福祉ニーズに的確に対応するため、職員等が職務遂行上必要な知識と技術を習得することを目的として、各種研修会へ参加しました。

<会議・研修会等> 延べ132名参加 (単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
参加人数	4	7	33	6	6	9	35	9	6	3	6	8	132	

20. 団体事務の支援

<目的>スポーツ大会や会議、研修会等を企画・運営することにより、各種団体の社会参加と自立支援を図りました。

<会議・事業・研修会等> 延べ104回 (単位:回)

団体名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
銚田市シニアクラブ連合会	2	1	1	0	1	0	2	2	0	0	0	2	11
銚田市シニアクラブ連合会旭支部	3	0	2	0	1	1	1	0	1	0	0	2	11
銚田市シニアクラブ連合会銚田支部	2	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	7
銚田市シニアクラブ連合会大洋支部	2	2	1	1	0	2	3	2	1	1	0	3	18
銚田市身体障害者福祉協議会	1	2	1	0	1	0	1	2	1	0	2	0	11
銚田市遺族会	2	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	7
銚田市遺族会銚田支部	3	1	0	0	0	2	0	1	0	1	0	2	10
銚田市遺族会大洋支部	2	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	2	8
銚田市遺族会旭支部	3	0	1	1	0	1	0	2	0	0	0	1	9
銚田市手をつなぐ育成会	0	2	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	5
銚田市共同募金委員会	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
銚田市ボランティア連絡会	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	5
計	21	11	6	3	4	8	11	10	7	3	5	15	104

令和5年6月 27日 提出
 令和5年6月27日 議決
 社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会
 会長 岸田 一夫